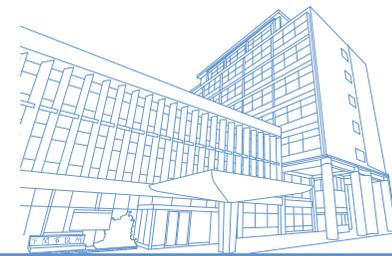


昭和28年

本庁舎建設工事着工

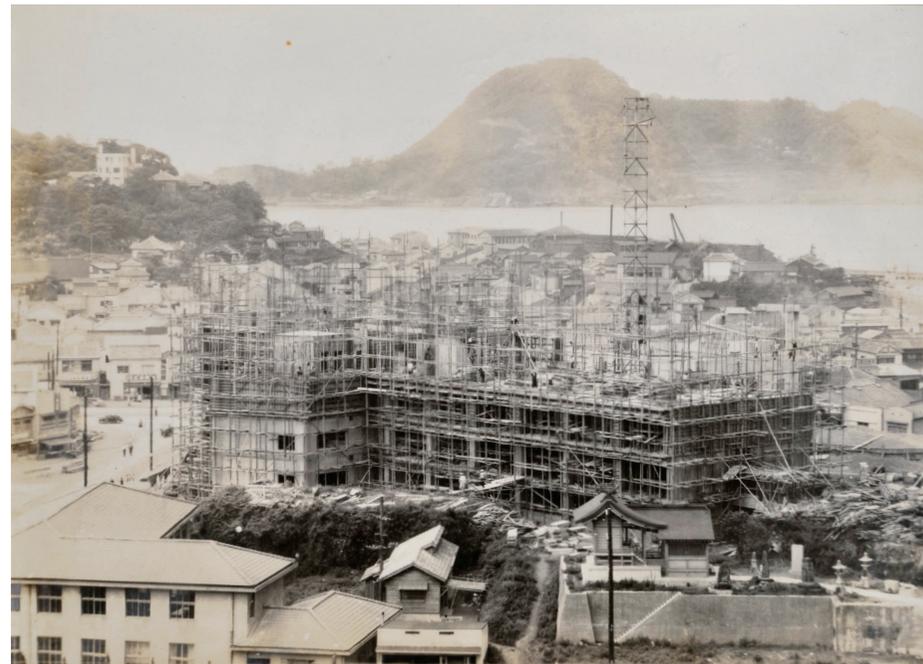


1等入選者の案を元に実施設計が行われ、審査員の1人であった坪井善勝氏を中心とする構造設計陣と前川建築事務所の一般設計陣、及び下関市建築課が連携する体制が組まれた。昭和28年11月17日には起工式が行われた。

建設地(昭和28年12月頃)



建設中(昭和29年6月頃)

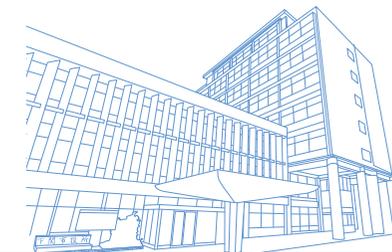


(昭和29年4月頃)



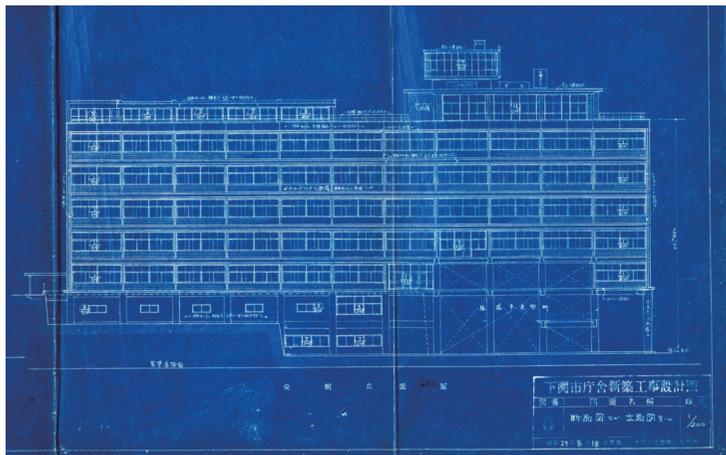
昭和30年

本庁舎完成



第1期工事として鉄筋コンクリート造8階建ての本庁舎部分が完成。昭和30年2月10日に職員代表参列のもとに開庁式が行われ、2月11～12日の両日は国や県の官公庁、地元の各界代表、市民代表を招いて竣工式が行われた。

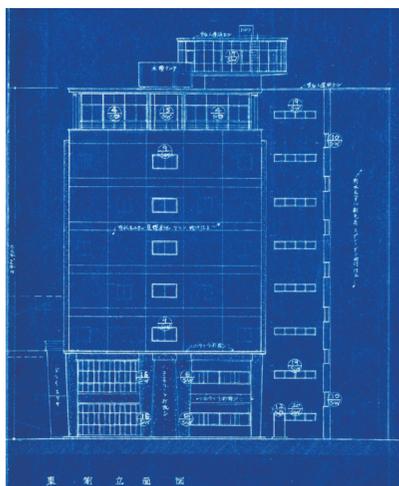
南側立面図



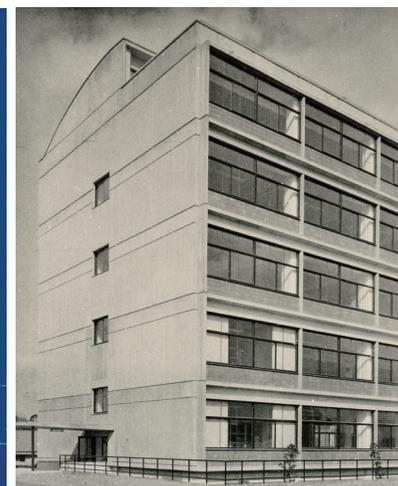
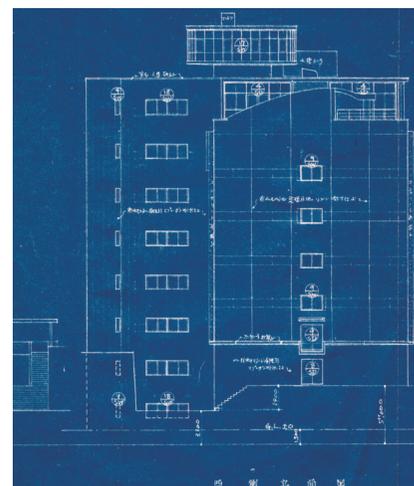
竣工時写真



東側立面図

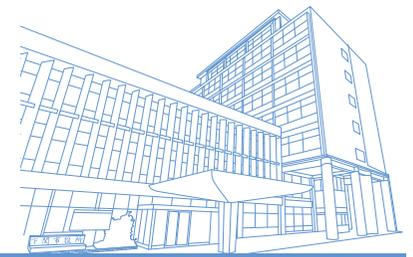


西側立面図

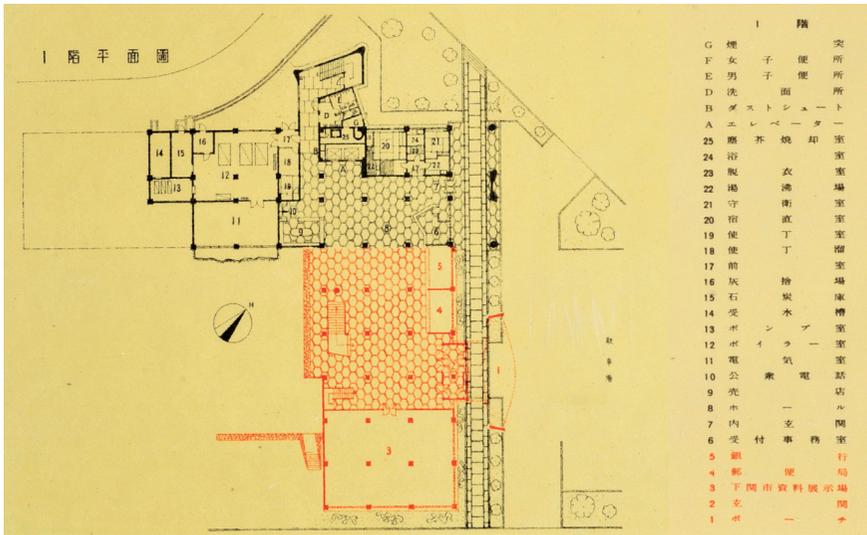


昭和30年

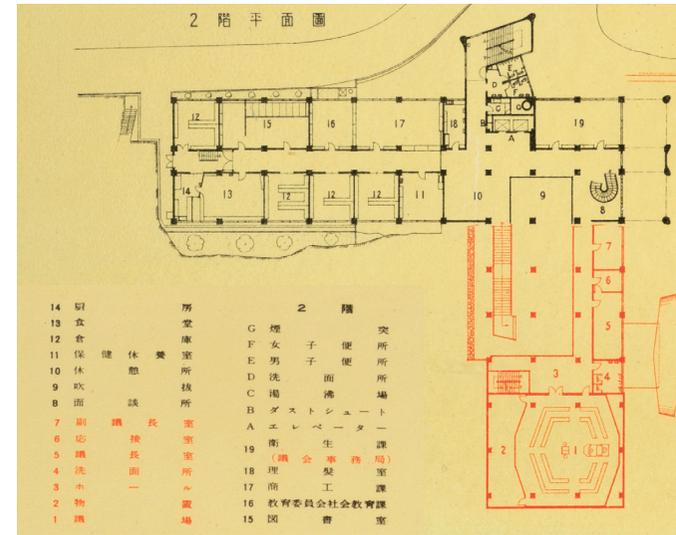
本庁舎完成



1階平面図(朱は第2期工事を示す)



2階平面図(朱は第2期工事を示す)



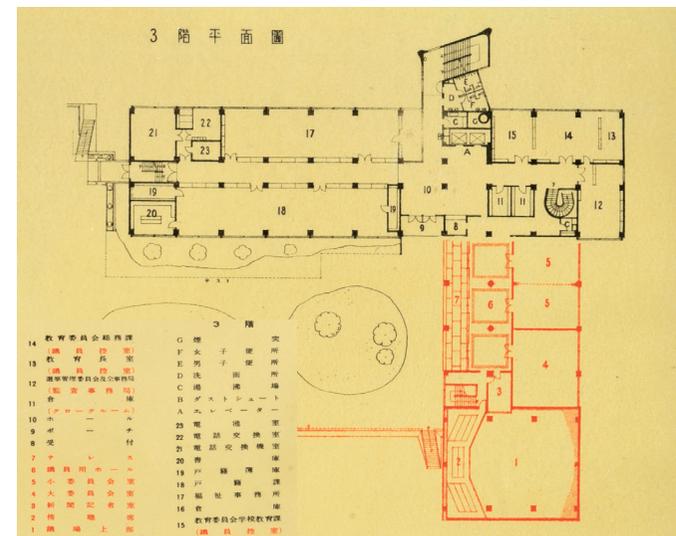
1階エレベーター前



1階ホール案内

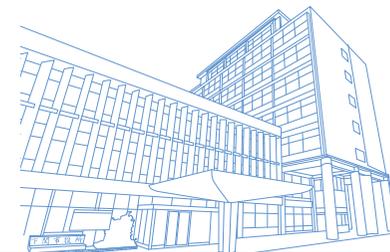


3階平面図(朱は第2期工事を示す)

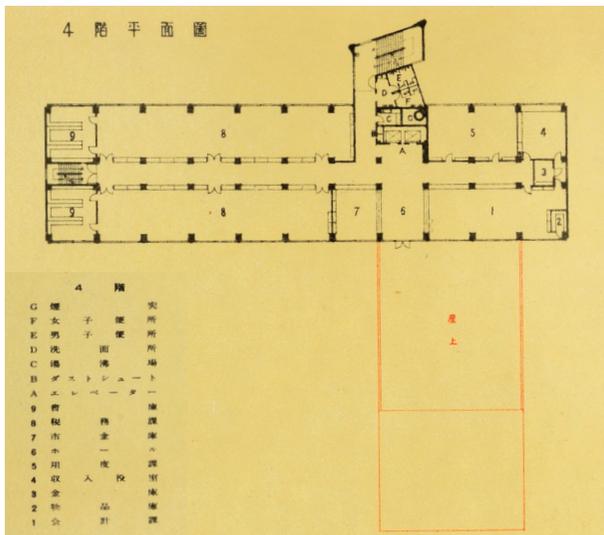


昭和30年

本庁舎完成



4階平面図 (朱は第2期工事を示す)



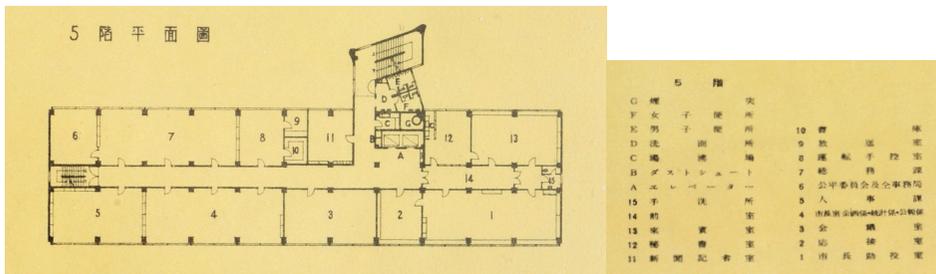
主階段



一般執務室



5階平面図



4階窓口カウンター

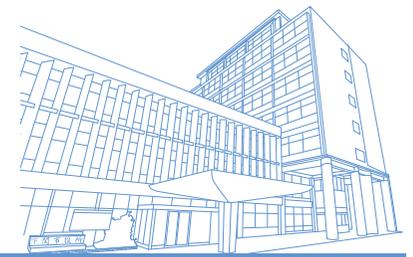


5階市長室

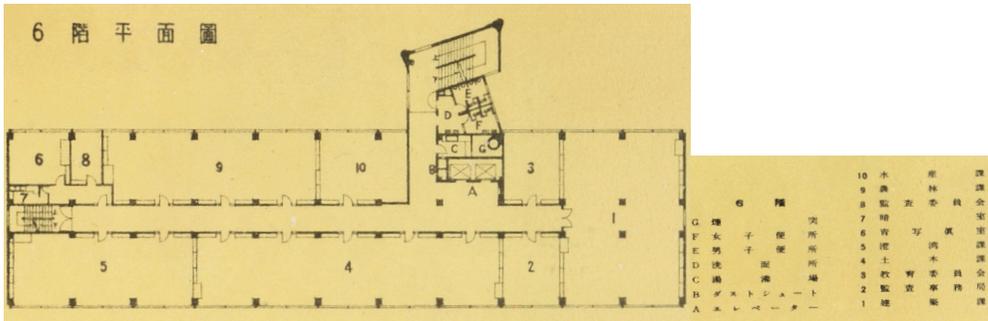


昭和30年

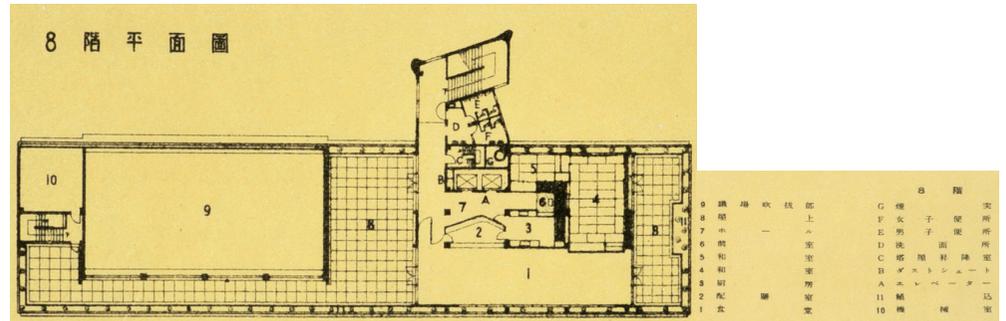
本庁舎完成



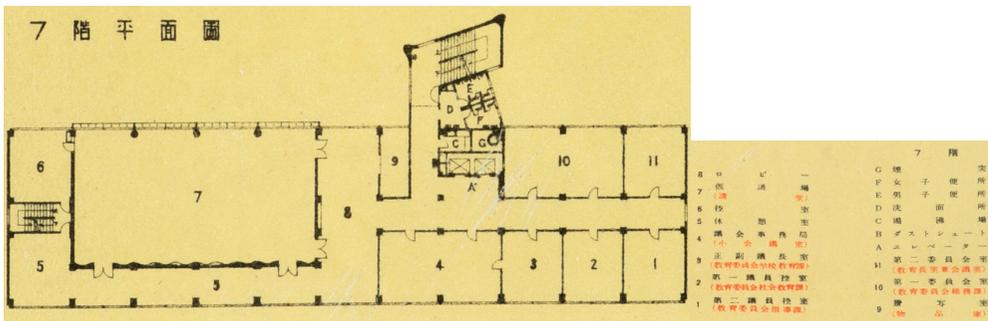
6階平面図



8階平面図



7階平面図



設計者の言葉(「市庁舎新築の葉」より)

下関市庁舎建築設計に就いて 田中 誠

昭和26年の正月私共が競技設計に当選して以来満4ヶ年、下関市民の永年の宿願であつた市庁舎が茲にその大半の完成を見ました事は洵に御全慶にたえません。此の建物の設計に当つては、畏友坪井善勝博士の率いられる構造設計陣と、崎谷小三郎君、進来廉君はじめ前川建築事務所員の一般設計陣更に市建築課当局と三者極めて緊密な連繫の下に仕事を進め得た事は大へん幸であつたと言はねばなりません。我々は一致して、その平面計画に於て、その構造方式に於て、極めて健全な、明快なそして能率的な建物をと目指したのでした。従つて此の建物には、建築家の独りよがりの遊びや、粉飾は一切見られません。均等な柱間、簡明な平面、規格家具による間仕切、そして此等一切を包含する建物の全容凡て、此処を足場として下関市が一大発展を遂げるべき、その幹昂たる意気の具現であると信じている次第です。

工事の進行に当つては、道明栄次氏、川村正明氏の御協力を得、市建築課鹿島課長、恵良技師の指導の下に、大林組の全社を挙げての御尽力によつて、我々の力の及ばざる處を充分補つて頂き、所期の成果を挙げ得た事は私共の深く感銘する處です。

尙市会議場、市民広間等を予定される第二期工事の遂行によつて市庁舎の全貌の完成する日の一日も早からん事を希つてやみません。

(1955, 1, 20)

7階仮議場(講堂)



8階食堂

